



鶴見区民会議は、誰でも自由に参加できる話し合いの場です。話し合いから、うらおいがあり、心安らぎ、また活力のある地域社会づくりのアイデアが生まれます。

編集発行 鶴見まちづくり推進会議
承認鶴見区第 15号

未来の子どもたちへ 贈ろう きれいな鶴見 ～G30から始まるやさしい環境～

平成17年7月6日(水)鶴見公会堂において区民大会・区民会議を開催しました。今年度の区民会議テーマ「未来の子どもたちへ 贈ろう きれいな鶴見 ～G30 から始まるやさしい環境～」に沿ったお話を、㈱ダイナックス都市環境研究所代表取締役の山本耕平氏にいただきました。

山本耕平氏の講演から

身近なこと、できることから始めよう

私たちが今、資源循環型の社会を目指している最大の理由は、地球規模の環境問題が非常に深刻になっていることにあります。この原因は私たちのごみをたくさん出すという生活に由来しているため、ライフスタイルや経済の仕組みを変えて環境への負荷を出来るだけ小さくしていくことが必要です。横浜市でも中田市長がごみのことに一生懸命取り組まれています。いくら市長がごみを減らそうと言っても、それだけでごみが減るわけではありません。やはり市民がどう行動するかが大切ではないかと思えます。



地球環境問題を議論する時に「Think globally, Act locally」という言葉があります。これは地球規模で考えて地域レベルで行動しようという意味ですが、個々人で出来ることも実はたくさんあります。例えば、レジ袋を減らすことや古着の回収率を上げてリサイクルを促すことは、ごみを減らすことに繋がります。また、トイレの水を無駄に流さないこと、お風呂の残り湯を洗濯に使うことなどは、水資源の無駄遣いを防ぎます。個々人が責任をきちんと自覚して、少しでも環境に気配りをした生活を送れば大きな効果がもたらされると思います。

きれいな鶴見、環境にやさしい鶴見をめざせ

鶴見は自然に恵まれたとても素晴らしい土地であるにも拘らず、質が十分でないため汚いイメージで捉えられてしまっているようです。ただ、きれいでないからといって誰も目を向けなければ、もっと悪くなっていってしまいます。鶴見には磨けばもっともっと良くなるものがたくさんあると思います。地域の自然や資源、あるいは町にもっと目を向け、良くするためにご尽力いただけたらと思います。

山本耕平氏

㈱ダイナックス都市環境研究所代表取締役、山梨大学工学部講師、環境カウンセラー。

1977年から1983年まで神戸市役所に勤務。1984年にダイナックス都市環境研究所を設立し、代表取締役に就任。ごみ、リサイクル、環境問題を中心に「協働のまちづくり」に取り組んでいる。多数の市民活動やNPOの設立運営にも参画している。

★区民大会 功労表彰

今年度もさまざまな分野で顕著な功績のあった方々が表彰されました。



《鶴見まちづくり功労賞受賞者》

○個人の部

- 新見 正吉 地域文化の保存・継承
(児童遊園地花月園に関する資料の保存)
- 田中 澄雄 街の美化活動(中町会さわやか隊長)、
違法駐輪自転車の整備

○団体の部

- 市場西中町自治会 花壇事業、周辺の環境美化活動
- 中途障害者地域活動センター ふれんどーる鶴見 地域の清掃活動
- 鶴見明神太鼓 和太鼓を通じての地域文化継承、祭りへの彩り添え
- ビデオグループ鶴見再発見塾 鶴見区の歴史や風俗習慣・地域の出来事等の映像化

(敬称略)

★区民大会・区民会議で行なった会場アンケートの結果

身近に感じている環境問題で1番多かったのは「ごみの分別収集」、2番目に多かったのは「町中のポイ捨て」でした。普段心掛けている環境にやさしいことは「ごみをきちんと分別する」が最も多く、2番目に多かったのは「ごみを減らす」でした。

平成17年度第2回鶴見区民会議

11月27日(日)午後 1時30分～ 鶴見大学会館

未来の子どもたちへ 贈ろう きれいな鶴見 ～G30から始まるやさしい環境～

分科会 ①ライフスタイルを見直そう ～もったいないと思いませんか～

②「鶴見発! 3R+〇R」を目指して

③夢いっぱい 花いっぱい

一時保育、手話通訳 あり
申込みは11月18日(金)
まで

みんなで取り組む鶴見クリーン・グリーン大作戦!!

誰でも自由に参加できます。ファクスや電子メールでもご意見を募集しています。
鶴見区役所区政推進課広報相談係 〒230-0051 鶴見区鶴見中央3-20-1
電話: 510-1680 FAX: 510-1891

電子メール: tr-kuminkaigi@city.yokohama.jp